

帳票 *LABO* 機能編

「レイヤー機能」

ウイングアーク株式会社
サポート統括部 カスタマーサポート部

レイヤー機能

<対応製品およびバージョン>

・SVFX-Designer 全バージョン

<機能説明>

フォームウィンドウではアイテムは配置した順に重なりますが、「レイヤー」機能を利用すると、重なり順を変更することができます。



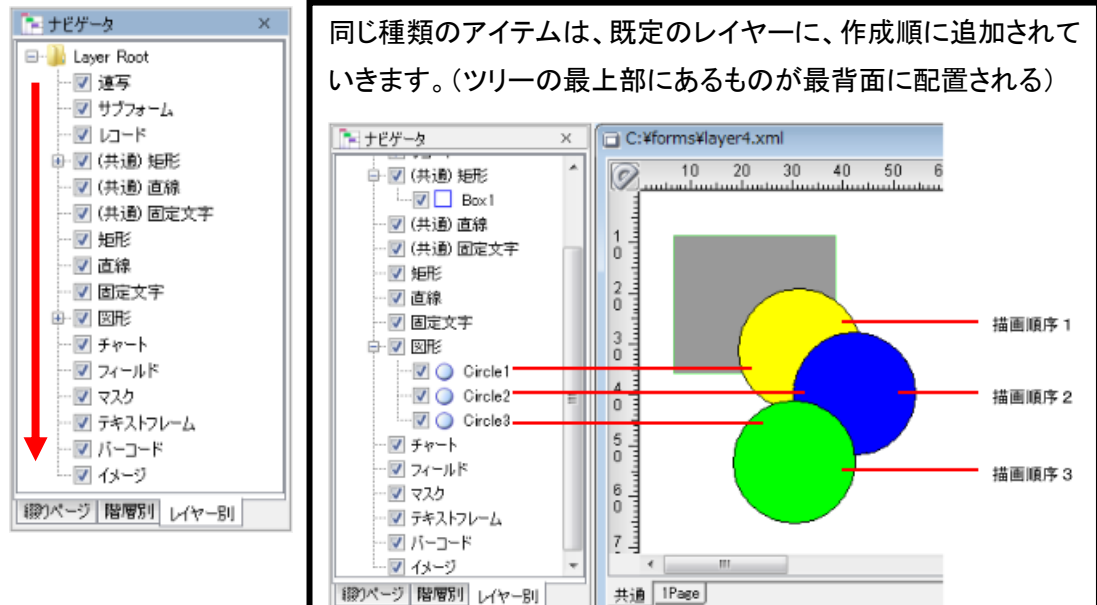
レイヤーの操作は、[ナビゲータ]の[レイヤー別]タブで行います。

<参考>

■「レイヤーツリー」について

[ナビゲータ]の[レイヤー別]タブには、アイテムごとにレイヤーが用意され、ツリー形式で表示されています。このツリーを[レイヤーツリー]と呼びます。

レイヤー間の順序としては、最上部にある「連写」が最背面に配置され、下に表示されるレイヤーはその上に重ねて表示されていきます。



<使用用途>

パターン1: 印鑑の上に社名を出力したい



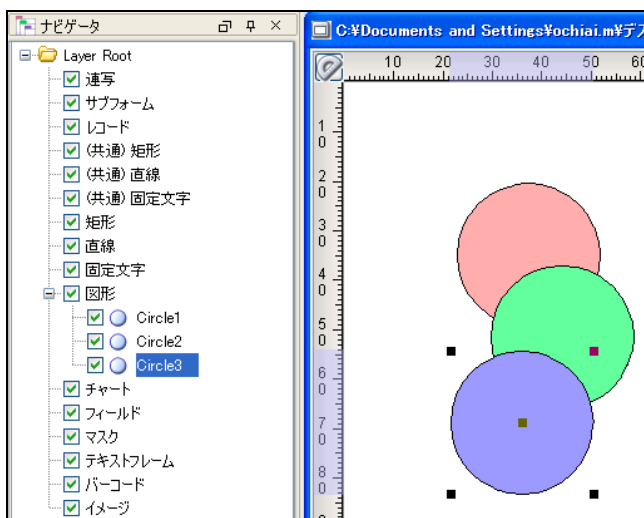
<設定方法>

●SVFX-Designer

■同じ種類のアイテムの重なり順を変える


手順1: アイテムを選択します。


レイヤーツリーから、最背面に移動するアイテムを選択してクリックします。

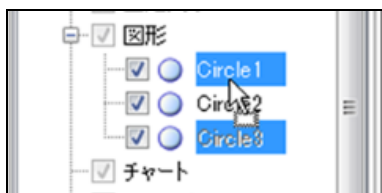


手順2: レイヤーツリーでドラッグします。

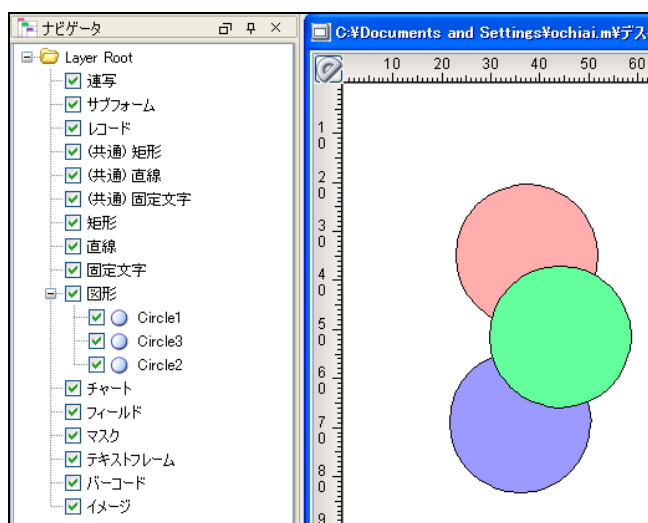
同じアイテムのレイヤーツリーで目的の重なり順になるようにドラッグ&ドロップします。

マウスカーソルが  と表示されている状態の時は、ドロップができません。

 と表示されると、ドロップができるようになります。



選択していたアイテムの重なり順が変更されます。

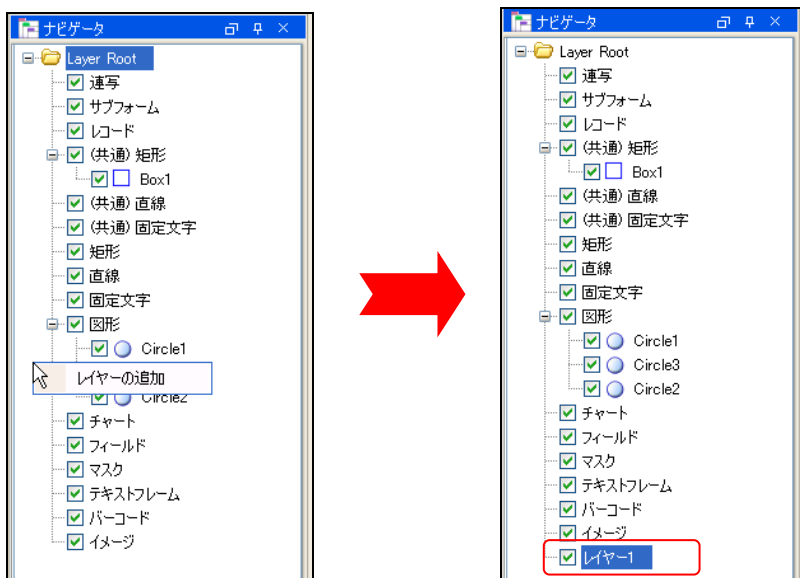


■異なる種類のアイテムの重なり順を変える

異なる種類のアイテムの重なり順を変更する場合は、新規にレイヤーを作成し、そのレイヤーで重なり順を変更します。作成したレイヤーを「ユーザレイヤー」と呼びます。

手順 1: レイヤーを追加します。

[ナビゲータ]で右クリックをして表示されるメニューから[レイヤーの追加]を選択します。
新規レイヤーが追加されます。

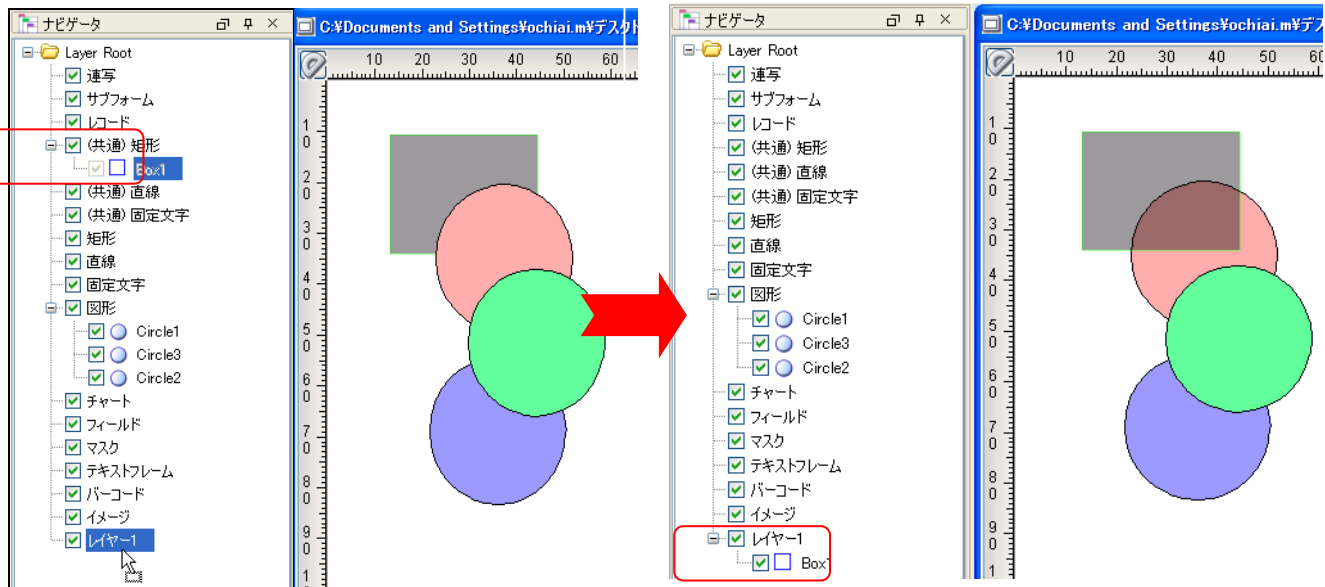


手順 2: アイテムをドラッグします。

[ナビゲータ]でアイテムを選択し、新規レイヤーまでドラッグします。
または、フォームウィンドウでアイテムを選択し、右クリックで表示されるメニューから[他のレイヤーに移動] - [レイヤー〇へ移動]を選択します。

<参考>

[ナビゲータ]にレイヤーが作成されている状態であれば、フォームウィンドウでアイテムを選択して右クリックしたときのメニューに[他のレイヤーに移動]が表示され、他のレイヤーに移動できるようになります。




<参考>

[レイヤー別]タブでできる操作は以下の通りです。

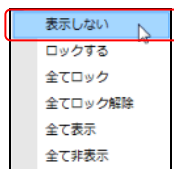
■レイヤーごとに表示／非表示を切り替える

※この表示の切り替えは、SVFX-Designer の表示のみです。

属性関数を使用して、出力時にレイヤー単位で出力を制御することはできません。


[ナビゲーション]のレイヤーツリーで、表示／非表示を切り替えるレイヤーのチェックボックスをクリックします。表示状態の場合、チェックボックスに  が付いています。

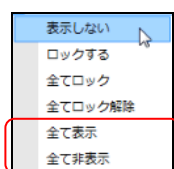
または、レイヤーを右クリックして表示されるメニューから[表示する]／[表示しない]を選択して切り替えることもできます。



■すべてのレイヤーの表示／非表示を一括で切り替える

すべてのレイヤーの表示／非表示を一括で切り替えるには、[ナビゲータ]でレイヤーを右クリックして表示されるメニューから[全て非表示]／[全て表示]を選択します。

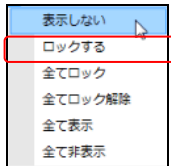
[全て非表示]を選択した場合は、すべてのレイヤーのチェックボックスの  が消え、すべてのアイテムが表示されなくなります。



■レイヤーごとに編集可／不可を切り替える

レイヤーごとに、編集ができるかどうかを切り替えることができます。

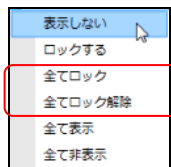
[ナビゲータ]で編集不可にするレイヤーを右クリックし、表示されるメニューから[ロックする]を選択します。



■すべてのレイヤーの編集可／不可を一括で切り替える

すべてのレイヤーについて、編集可／不可を一括で切り替えることが可能です。編集不可に設定していても、新しいアイテムは配置できます。

いずれかのレイヤーを選択し、右クリックで表示されるメニューから[全てロック]を選択します。

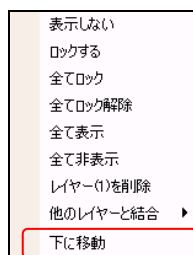


■レイヤーの順序を入れ替える

※中身の入れ替えができるのは、ユーザが作成したレイヤー間のみです。

[ナビゲータ]で入れ替え元のレイヤーを選択し、入れ替え先のレイヤーにドラッグ&ドロップすると、レイヤーの中身が入れ替わります。

また、[ナビゲータ]からレイヤーを右クリックして表示されるメニューの[上に移動]、[下に移動]でレイヤーの中身を入れ替えることができます。

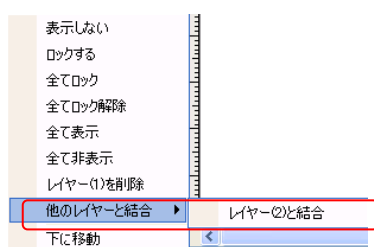


■複数の追加レイヤーを結合する

複数の追加レイヤーがある場合は、結合して1つのレイヤーにまとめることができます。

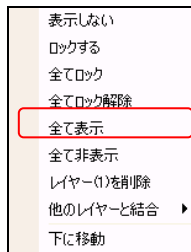
レイヤーの結合は、結合元のレイヤーを選択し、右クリックで表示されるメニューから[他のレイヤーと結合]－[レイヤー〇と結合]を選択します。

結合元のレイヤーは削除され、結合先のレイヤーに統合されます。



■追加レイヤーを削除する

追加レイヤーを削除する場合は、削除するレイヤーを選択し、右クリックで表示されるメニューから[レイヤー〇を削除]を選択します。



<制限および注意事項>

- ① レイヤー機能は、グラフィックモードに対応した機種でのみ利用できます。
- ② ベーシックモードのアイテムについて、同一レイヤー内のアイテムが設計された順番に出力されることは保証されません。
- ③ グラフィックアイテムが1つもなく、ユーザレイヤー上のアイテムが1つも無い様式では、レイヤー機能は無効となります。
- ④ 種類が異なるアイテムのレイヤー間での移動はできません。
- ⑤ [レイヤー]機能を利用して重なり順序を変更する場合は、各綴りページにアイテムを配置する必要があります。[共通]ページに配置した場合は、フォームオーバーレイに登録されるため、レイヤーの制御が行えないアイテムがあります。
- ⑥ サブフォーム・レコード・連写はレイヤーの操作ができません。
- ⑦ 追加作成できるレイヤー数の上限は48個です。

<参考>

機種別の動作の違いについては以下のFAQをご確認ください。

■【RPCS】グラフィックモードのアイテムを追加(ユーザー)レイヤーに設定しているが指定した順序でアイテムが重なりません。

<https://customer.wingarc.com/support/faq?id=000001683>

■【ART4】指定した追加レイヤー(ユーザーレイヤー)の順序どおりにアイテムが重なりません。

<https://customer.wingarc.com/support/faq?id=000002368>

■【PDF】指定した追加レイヤー(ユーザーレイヤー)の順序どおりにアイテムが重なりません。

<https://customer.wingarc.com/support/faq?id=000001681>